

## 指定管理者評価シート

### 一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市たんぽぽホーム（立町・大野田・田子西・上飯田・西花苑）																								
2	指定管理者	社会福祉法人 仙台はげみの会																								
3	指定期間	平成30年4月1日から令和4年3月31日（4年間）																								
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">平成30年度</th> <th style="text-align: center;">平成29年度</th> <th style="text-align: center;">平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・立町</td> <td>2,357人（前年度比 94%）</td> <td>2,497人（前年度比 105%）</td> <td>2,363人（前年度比 83%）</td> </tr> <tr> <td>・大野田</td> <td>3,976人（前年度比 111%）</td> <td>3,570人（前年度比 91%）</td> <td>3,901人（前年度比 91%）</td> </tr> <tr> <td>・田子西</td> <td>3,889人（前年度比 132%）</td> <td>2,947人（前年度比 106%）</td> <td>2,768人（前年度比 77%）</td> </tr> <tr> <td>・上飯田</td> <td>2,701人（前年度比 103%）</td> <td>2,617人（前年度比 95%）</td> <td>2,738人（前年度比100%）</td> </tr> <tr> <td>・西花苑</td> <td>2,474人（前年度比 110%）</td> <td>2,258人（前年度比 89%）</td> <td>2,514人（前年度比103%）</td> </tr> </tbody> </table> <p>《事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援事業</li> </ul>		平成30年度	平成29年度	平成28年度	・立町	2,357人（前年度比 94%）	2,497人（前年度比 105%）	2,363人（前年度比 83%）	・大野田	3,976人（前年度比 111%）	3,570人（前年度比 91%）	3,901人（前年度比 91%）	・田子西	3,889人（前年度比 132%）	2,947人（前年度比 106%）	2,768人（前年度比 77%）	・上飯田	2,701人（前年度比 103%）	2,617人（前年度比 95%）	2,738人（前年度比100%）	・西花苑	2,474人（前年度比 110%）	2,258人（前年度比 89%）	2,514人（前年度比103%）
	平成30年度	平成29年度	平成28年度																							
・立町	2,357人（前年度比 94%）	2,497人（前年度比 105%）	2,363人（前年度比 83%）																							
・大野田	3,976人（前年度比 111%）	3,570人（前年度比 91%）	3,901人（前年度比 91%）																							
・田子西	3,889人（前年度比 132%）	2,947人（前年度比 106%）	2,768人（前年度比 77%）																							
・上飯田	2,701人（前年度比 103%）	2,617人（前年度比 95%）	2,738人（前年度比100%）																							
・西花苑	2,474人（前年度比 110%）	2,258人（前年度比 89%）	2,514人（前年度比103%）																							
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者に支払った費用 221,938千円（218,824千円）</li> <li>・その他市が負担した費用 13,596千円（978千円※） ※他施設と併せて購入した費用（282,636円）も計上している。</li> </ul> <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用料収入 172,525千円（95,631千円）</li> <li>・その他収入 0千円（0千円）</li> </ul> <p style="text-align: right;">（ ）は前年度決算額</p>																								
6	利用者の声	<p>《実施状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年2月、指定管理者の協力のもと障害者支援課で利用者アンケートを実施した。</li> </ul>																								

### 二 管理運営に係る評価

（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に沿った事業計画が作成されており、職員も設置目的を適切に理解し、施設運営に当たっている。 保護者を対象とした研修会の開催など、親子共に成長できるような利用者本位の施設運営を図っている。また、近隣の子育て支援機関などを始めとした地域との連携も積極的に行っている。	42/42
II 施設の運営管理体制	施設の運営管理については、事業計画に基づいた運営がなされている。 情報管理の徹底に努めており、事故防止や災害発生時の対応体制は確立している。	24/24
III 施設・設備の維持管理	施設、設備は適正に管理されており、利用者が快適かつ安全に利用できる環境整備に努めている。 環境への配慮としては、施設全体で積極的な取り組みを進めている。	24/24
IV サービスの質の向上	サービス水準を確保するため、職員会議・研修等により人材育成を図るとともに情報共有に努め職員全体でのサービス向上を目指している。 保護者等に対してパンフレットを用いて説明するなど、わかりやすく、細やかな情報提供を心掛けている。	27/27
V 施設固有の基準	個別支援計画を詳細に作成し、課題と取組み・振り返り評価を行い利用者個々の発達に寄り添った支援を行っている。 指定児童発達支援事業所としての基準を遵守しながら利用者処遇の向上に努めている。	4/4

### 三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み	評価すべき理由
加点評価	—

### 四 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人仙台はげみの会）による自己評価》	
<p>〈発達支援について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内の物理的構造化や視覚支援の充実を図り、個々の特性に応じたわかりやすく安心できる環境の中で活動を提供したことで、情緒の安定や自発的な行動を引き出すことができた。</li> <li>・在籍児の少ない時期は、毎日通園を実施し、隔日通園とした際には、毎日利用できるフリースペースを設け、通園日数を確保した。</li> <li>・保育士、心理士、看護師等の専門職が連携し、個別支援計画の作成、見直しを定期的に行うとともに、保護者との面談で個々の成長、課題、目標等を確認しながら支援した。</li> </ul> <p>〈家族支援について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・嘱託医や卒園児の保護者を講師とした保護者勉強会の他、たんぼぼガイドやペアレントトレーニングの充実を図り、子どもへのかかわり方等について保護者が学ぶ機会を設けた。</li> <li>・保護者の通院、きょうだい児の行事参加等の際、保護者の要望に添い一時預かりを実施した。</li> <li>・きょうだい児のイベント(Hotキッズ)や卒園児のプログラム(さくらんぼ)も定期的実施した。</li> </ul> <p>〈地域支援について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移行支援シートを作成することで、進路先へ子どもの様子等をわかりやすく引き継ぐことができた。</li> <li>・保育所訪問支援、幼稚園及び保育園とのケース検討会、のびすくへの訪問や共催企画の実施、子育て支援ネットワークへの参加等、地域との連携を深める取り組みができた。</li> </ul> <p>以上、初年度ながら「児童発達支援センターガイドライン」にも対応した取り組みができた。</p>	
《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>平成30年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>また、当該年度より5施設すべてセンター化し、それぞれ地域相談体制の強化に向けた取り組みも実施している。</p> <p>児童の状況に応じたきめ細かい療育の実現を図り、特性にあわせた支援を行うための工夫も様々なされており、保護者勉強会やきょうだい児・卒園児支援を行うなど、利用児童だけではなく家族を含めての利用者処遇の向上に努めており、真摯にサービス向上に取り組んでいる。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課）：健康福祉局障害福祉部障害者支援課